

住む人に誇りを、訪れる人に感動を



世界文化遺産

長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産

天草の崎津集落

学校教育用補助教材(天草市用)



崎津教会



ハルブ神父

名前

2020年3月発行  
企画・制作 / 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会  
電話番号: 095-894-3171  
協力: 長崎大学教育学部附属小学校  
撮影協力: 池田勉、日暮雄一

平成31年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)



天草の崎津集落

# 世界遺産って何だろう？

世界遺産は、世界中の人々が過去から受けつぎ、守って、未来へと伝えていかなければならない、とても大切な文化財(文化遺産)や自然(自然遺産)のことです。世界中の人々が、おたがいの国のくらしや文化を知り尊重することで、人権尊重や世界平和が実現することを期待されています。

2018年、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、長崎のたからものから日本のたからものへ、そして世界の大切なたからものとなりました。

崎津集落の人たちの残したものが世界中の人々にとってもたからものになったんだよ！すごいね！



## 世界遺産のいろいろ

世界遺産は、「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」の3種類に分けられます。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、「文化遺産」で登録されました。世界には、1,121件の世界遺産が登録されています。(2019年現在)

日本には「文化遺産」と「自然遺産」が合わせて23件あります。

### 文化遺産

昔の人が生活していた跡や古い建物など、人間が作ったもの。  
869件(うち日本19件)



### 自然遺産

絶滅の恐れのある生き物が住んでいる場所や美しい風景など、自然のもの。  
213件(うち日本4件)



### 複合遺産

「文化遺産」と「自然遺産」をあわせたもの。  
39件(うち日本0件)



# 日本にある世界遺産

日本には23件の世界遺産があります。姫路城や原爆ドーム、富士山などの「文化遺産」が18件、屋久島や知床などの「自然遺産」が4件あります。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、日本で22番目に登録された世界遺産です。



1 法隆寺地域の仏教建造物 (1993年)



2 姫路城 (1993年) 提供：姫路市



3 屋久島 (1993年)



4 白神山地 (1993年)



5 古都京都の文化財 (1994年)



6 白川郷・五箇山の合掌造り集落 (1995年)



7 原爆ドーム (1996年)



8 厳島神社 (1996年)



9 古都奈良の文化財 (1998年)



10 日光の社寺 (1999年)



11 琉球王国のグスク及び関連遺産群 (2000年)



12 紀伊山地の霊場と参詣道 (2004年)



13 知床 (2005年)



14 石見銀山遺跡とその文化的景観 (2007年)



15 小笠原諸島 (2011年)



16 平泉 一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 (2011年)



17 富士山ー信仰の対象と芸術の源泉ー (2013年)



18 富岡製糸場と絹産業遺産群 (2014年)



19 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 (2015年)



20 国立西洋美術館 (ル・コルビュジェの建築作品 一近代建築運動への顕著な貢献一) (2016年)



21 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 (2017年)



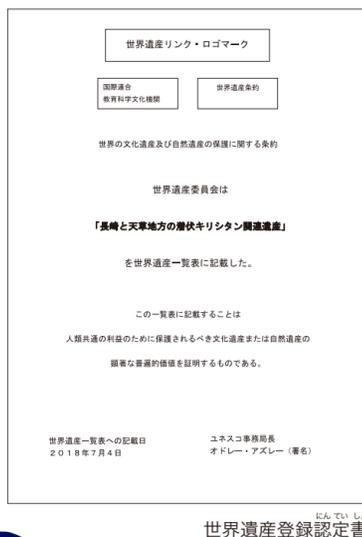
22 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 (2018年)



23 百舌鳥・古市古墳群 (2019年)

## 世界遺産になるまでの歩み

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を世界遺産に登録してほしいと、日本からユネスコ(国際連合教育科学文化機関)へ申しこみました。すると、こんどはユネスコから頼まれたイコモス(国際記念物遺跡会議)の人が長崎と天草にやってきて、その内容をくわしく調べました。その結果、イコモスの人は、この遺産が世界遺産にふさわしいとユネスコに伝え、最後にユネスコが世界遺産に登録することを決めました。



世界遺産に登録されるまで  
11年もかかったんだよ。



## 世界遺産になるためのルール

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を世界遺産としてみとめてもらうためにはとてもきびしいルールがあって、この遺産を守っていくための約束をしなければいけません。この遺産が持っている素晴らしい文化や環境を守って、未来へ伝えていくための計画をあらかじめ作り、約束を守ることにしています。

どうやって守って  
いけばいいのか、  
みんなで考えようね!

わたしたちは、このような約束によって、この遺産を未来へと守り伝えていくことになったのです。



## 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」って何だろう？

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、日本でキリスト教を信じてはいけなかった時代に、ふつうに生活しながら工夫して信じつづけた人たち(潜伏キリシタン)が残した証です。日本に神父がいない中で、かれらがどのようにしてキリスト教の教えを守り続けたのかをひとつのお城の跡とひとつの教会、10の集落が表わしています。

「潜伏キリシタン」って  
どんな人たちなんだろうね？  
先生といっしょに  
勉強しよう!



# 「長崎と天草地方の 潜伏キリシタン関連遺産」物語

1

昔々、日本の各地にはお殿様がいて、人々は、神社やお寺などでお祈りをしながら、くらしていました。



フランシスコ・ザビエル

2

ポルトガルからフランシスコ・ザビエル神父が日本にやってきて、キリスト教を日本に初めて伝えました。

長崎と天草地方では、平戸に最初にやってきたんだよ。

3

神父がたくさんやって来て、キリスト教といっしょに、お殿様に鉄砲やお金もうけなどを教えたり、病気の人を治したり、貧しい人に食べ物をあたえたりしたため、日本中に教えが広まりました。

天正遣欧少年使節の航路



このころ、

キリスト教を信じて教会でお祈りした人を「キリシタン」というんだ。お殿様のおかげで、天草にはたくさんのキリシタンがいて、セミナリヨ（キリスト教の神学校）で、その時代の日本人が想像できなかったような進んだ授業が行われたり、印刷所でたくさんの本が出版されたりしたんだよ。



小西行長

小西行長は、徳川家康の敵に味方して殺されてしまうんだ。その後にお殿様になった寺沢氏の政治が⑤につながっていくんだよ。



徳川家康

4

日本で一番えらいお殿様であった徳川家康が自分のいうことをきかせるためにキリスト教を禁止し、昔のように神社やお寺などでお祈りをするように命令しました。

長崎の「出島」でだけ、それもキリスト教と関係のない外国とだけおつきあいをすることにしたんだよ。

集落のえらい人が、神父のかわりとなって見つからないように、工夫しながらキリスト教の教えを守り続けた人を「潜伏キリシタン」というんだよ。平戸②③、天草④、外海（出津⑤、大野⑥）にいたことが分かっているんだ。

5

キリスト教の禁止とお殿様のひどい政治に怒ったキリシタンたちが戦争をおこしました。（島原・天草一揆）

天草四郎という少年が総大将になって2万数千人もキリシタンが原城①にたてこもって戦って殺されたんだよ。



天草四郎

6

キリシタンが恐ろしくなったお殿様は、神父が日本に入ってこないように港をとじてしまいました。



出島

7



アワビ貝

※14ページで説明しています。

日本には神父がいなくなり、教会もなくなりました。そして、長崎と天草地方のキリシタンは、「潜伏キリシタン」となりました。次ページに続く

前ページからおよそ150年後…

8

外海で人口が増えすぎて暮らしにくくなったので、潜伏キリシタンは、五島などに引っ越していきました。

外海から海をわたって、人がまだあまり住んでいなかった島でキリスト教の教えを守りながら暮らしたんだよ。黒島<sup>7</sup>、野崎島<sup>8</sup>、頭ヶ島<sup>9</sup>、久賀島<sup>10</sup>に引っ越したことが分かっているんだ。

この間に、崎津では潜伏キリシタンが1,700人も見つかったんだ。でも思いがいをしている人たちという理由でゆるされたんだよ。

9

それから50年くらいたつと、日本はまた色々な外国とのおつきあいを始めました。長崎の「大浦」というところに、外国の人々が住む町をつくりました。

10

大浦天主堂に神父がいることをきつけた浦上村の潜伏キリシタンが、プティジャン神父に自分たちがキリスト教の教えを守り続けてきたことを話しました(信徒発見)。そして、潜伏キリシタンは、他の村からもやってきましたが、日本ではキリスト教が禁止されていたので、つかまってしまいました。

久賀島では、せまい牢屋にたくさんの人がとじこめられて、なくなった人もいたんだよ。

外国人のために天草の大工さん大浦天主堂<sup>12</sup>を建てたんだよ。



大浦天主堂



プティジャン神父

11

外国の人たちが日本に注意したこともあって、日本でもキリスト教を信じるできるようになりました。

潜伏キリシタンは、230年ぶりに教会でお祈りをするようになったんだよ。



ハルブ神父



崎津教会

12

キリスト教を信じている人たちの村では、神父と協力しながら教会を建てました。

## 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産



1 原城跡

キリシタンたちが戦争を起こしたお城の跡地



2 平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)

キリスト教が伝わる前から信じていた山やキリシタンがなくなった島などを拝んだ集落



3 平戸の聖地と集落(中江ノ島)

キリスト教が伝わる前から信じていた山やキリシタンがなくなった島などを拝んだ集落



4 天草の崎津集落

身近なものなどを拝んだ集落



5 外海の出津集落

キリスト教の絵などを拝んだ集落



6 外海の大野集落

神社などを拝んだ集落



7 黒島の集落

馬を育てていた場所に引っ越した集落



8 野崎島の集落

神社があった場所に引っ越した集落の跡地



9 頭ヶ島の集落

病気の人ばかりが住んでいた場所に引っ越した集落



10 久賀島の集落

開発が進んでいなかった場所に引っ越した集落



11 奈留島の江上集落

(江上天主堂とその周辺) 教会が建てられた集落の代表例



12 大浦天主堂

潜伏キリシタンと神父がおよそ200年ぶりにであった教会

奈留島の江上天主堂<sup>11</sup>が代表例だよ。崎津でもハルブ神父の指導で崎津教会を建てたね。



# あま くさ し 天草市の地図

天草にはキリスト教に  
関係するものがたくさんあるね。  
読み方が分からない漢字は先生に聞いてみよう。  
見学する時は、神父様や信徒の皆さんに  
迷惑をかけないように  
マナーを守ろうね。



## 教会堂の見学マナー

- 堂内では帽子を脱いで、静かに見学しよう。
- 堂内にある物にはふれないようにしましょう。
- 堂内で食べたり、飲んだりしないようにしましょう。



今富集落 今富神社

今富集落では、江戸時代の干拓によって大きくなった田畑で農業が営まれていました。崎津集落との関係が深く、「メゴイナイ」という行商（漁師の妻たち）が崎津集落から魚を運び、今富集落の米や野菜など物々交換をしていました。天草にキリスト教が伝わると、崎津集落と同じように今富集落にも広まりました。キリスト教を信じるのが禁止されていた頃もひそかにキリスト教を信じ続けました。日本でキリスト教を信じるができるようになった後もその頃のお祈りを続けていましたが、現在はやめてしまってお寺や神社でお祈りをするようになりました。



天草の崎津集落



正覚寺(南蛮寺跡)

## 正覚寺(南蛮寺跡)

南蛮寺(キリスト教の教会堂)は、キリスト教が禁止されたことで破壊されてしまいました。1646年、その跡地に正覚寺が建てられました。お寺の近くには、キリストンのお墓もあります。



正覚寺キリシタン墓碑群



## 大江教会

1933年、ガルニエ神父が自分のお金を使って大江集落を見下ろす高台に建てました。崎津教会の神父でもあったガルニエ神父が「神父道」と呼ばれる道路を歩き来たことから、崎津集落とも深い関係があります。教会堂の中には、外海の出津教会の神父であるド・ロ神父の版画が置いてあり、長崎とも交流があったことがわかります。

# 崎津集落の地図



信心具の箱

## 信心具

日本でキリスト教を信じるのが禁止されていた頃、崎津集落では、信心具(お祈りの時に使う道具)として、大黒天や恵比寿神、アワビの貝殻の内側の模様などを使っていました。



白蝶貝製(しろちょうがい)のメダイ



アワビ



和鏡



大黒天



恵比寿神



## 崎津諏訪神社

1647年、崎津集落の守り神として建てられました。崎津集落の潜伏キリタンは、お寺のほかに崎津諏訪神社でもお祈りをしていました。1805年、かくし持っていた信心具がこの場所で役人に取り上げられました。神社は今も大切にされていて、春と秋にはお祭りが行われています。



## 初代崎津教会堂跡 (旧修道院)

日本でキリスト教が信じられるようになった後の1888年、崎津集落内に最初に建てられた教会堂の跡地です。現在の建物は、1957年に建てられた修道院ですが、現在は使われていません。



絵踏

## 吉田庄屋役宅跡/崎津教会

崎津集落の庄屋が暮らしていた屋敷の跡地です。屋敷では、キリタンかどうかを調べる「絵踏」が行われていました。1934年、ハルブ神父の強い希望でこの場所に教会堂を建てました。そして、「絵踏」が行われた場所に祭壇を置いたと伝えられています。